

**第232号紙面案内**

第2面・・・常任理事会報告

第4面・・・韓国経営教育学会との学術交流のご案内

第5面・・・山城賞募集のご案内

第6面・・・部会開催のご案内

第8面・・・自由論題報告募集！

**第51回全国研究大会統一論題解題**

大会実行委員長 小笠原 英司

第51回全国研究大会は、6月24日（金）～26日（日）の日程で明治大学駿河台キャンパス、リバティタワーで開催の予定です。大会テーマは『現代経営におけるプロフェッショナルとその育成』であります。

今回の統一論題は、当学会産学交流委員会（萩原道雄委員長）が所管する「第7回産学交流シンポジウム」の第1回企画「プロフェッショナル、源流の探求と人材の教育」（平成16年11月18日実施）と連動しております。プロフェッショナル人材の教育は、専門経営（Professional Management）の基本的課題であるばかりではなく、現代経営の戦略的課題となっていることは、すでに産学共通の認識となっております。今次大会のテーマとして経営教育の中心に位置するプロフェッショナル教育に焦点を定めることは、創立25周年を迎えた当学会が新たな発展の1ページを飾るにふさわしいことと考えます。

プロフェッショナルはゼネラル志向を基礎とするものでなければ、その専門性を活かすことはできません。さらに、こんにちの複雑・高度化した経営環境において現代経営が求める人材は、グローバル志向と地球環境志向を併せ持つ総合的なプロフェッショナルといえましょう。はたしてこれまでのプロフェッショナル教育は、かかる高度専門職人材の育成という課題にどこまで応えることができたのでしょうか。そして、いま何が喫緊の課題として求められているのでしょうか。

統一論題報告は、学校教育（茂木賢三郎氏）、大学教育（辻村宏和会員）、企業教育（渡辺幸男会員、川端大二会員）の各局面で展開されている経営教育の現状分析を中心に展開される予定です。また日本公認会計士協会会長、藤沼重起氏に会計大学院教育への期待と要望を講演頂く予定です。さらに自由論題報告にも、ベテラン、若手の14名がいずれも挑戦的な論題で報告の予定です。どうぞご期待下さい。

## 常任理事会報告

(平成17年 1月29日開催)

平成17年 1月29日(土)、企業経営通信学院にて常任理事会が開催されました。以下、審議の結果を報告します。

### —議事—

#### 1. 第51回全国研究大会について

第51回全国研究大会(明治大学)について、以下の内容が報告された。

- ① キューピー仙川工場にて工場見学が行われる。
- ② 藤沼 <sup>つぐおき</sup> 亜起氏(日本公認会計士協会会長)の特別講演が行われる。
- ③ Academy of Management の派遣報告として、Dr.Steven J.Armstrong 氏をお招きする。
- ④ 参加費は5,000円(当日500円増し)、懇親会費が6,000円(当日500円増し)となる。
- ⑤ コメント時間について、統一論題はコメント5分・質疑15分、自由論題はコメント5分・質疑10分の規定を厳格に守ることを要請する。

#### 2. 会員入退会について

11名と1社の入会および10名の退会について報告があり、承認された。本常任理事会承認分を合わせて、個人会員849名、法人会員11社となった(平成17年 1月29日現在)。

#### 3. その他

- ① 産学交流シンポジウムについて、5月14日(土)午後、札幌大学にて開催する予定であることが報告された。
- ② 韓国経営教育学会について報告された。
- ③ 国際交流委員会より、馬越恵美子氏(桜美林大学)が推薦された。これを承認し、アメリカへの派遣を決定した。
- ④ 事典刊行の進捗状況について報告された。
- ⑤ 機関誌刊行について報告された。

## 開催校案内—明治大学—

金子 逸郎 (明治大学)

近年、多くの大学で諸々の改革が行われている。本学でも、“個を強くする”という教育理念にのっとり、ここ数年来、多方面の改革を推進してきた。そこで、これらの一端にふれて大学紹介とさせて頂くこととしたい。

その一つは、全学的な組織・制度の全く新たな変更にかかわる改革である。大学院では、法科大学院をはじめとする四つの高度専門職養成型大学院が創設された。これらはいずれも好評のうちに、順調にスタートした。学部組織面については、21世紀の情報化社会に対応した新学部・情報コミュニケーション学部を新設した。これは高倍率の志願者を集め、2年目を迎えている。しかし、一方では、共に長い歴史と伝統を有する二部（夜間部）と短期大学を廃止することとし、学生募集の停止に踏み切った。

二つ目に、既存の組織・制度も大きな改革を行った。研究者養成型の既存の大学院を中心に、国際級の水準の研究を全学レベルで推進する研究組織を立ち上げている。また、学部教育面では、参加型学習を促進する教育システム、学生の学習と教員の教育活動を助成するティーチング・アシスタント（TA）制、全学的なFD推進組織の整備、その他多方面の改革が行われた。とりわけ、教育の情報化にむけた設備への投資と教育コンテンツづくりに対し、いち早く本格的な取り組みを行っているなど、本学でも21世紀に適応する大学にむけた諸改革が着実に進められている。

## 平成16年度第2回関西部会報告（平成16年12月実施）

関西部会長 おう ようしょう 王 耀鐘（関西大学）

平成16年12月11日（土）13時半から、大阪府立女性総合センターにて関西部会が開催されました。第一報告は、大阪府立大学大学院経済学研究科の三宅芳夫氏による「メタファーから見たコンプライアンス：～アンケートを通しての考察～」の報告であった。第二報告は、京都能力開発協会人材育成コンサルタントの古川浩氏による「これからの人材育成のあり方：～企業の持続的成長のためにキャリア形成支援を～」の報告であった。

午後5時から、近くにある中華料理店、東天紅 OMM ビル店に場所を移し、恒例の忘年会が行われた。20余名の参加者があり、賑やかな忘年会となった。最後に前部会長の筒井清子先生からの締めのお言葉を頂き、忘年会は無事に終了した。

## お知らせ

第50回全国大会が九州国際大学で開催された際、韓国経営教育学会との学術交流の協定が両国会長間で取り交わされました。今後互恵の精神の下、できることから交流の輪を広げていくことにしました。今回の春の大会は下記の要領で開催されます。日本からは飢富会長をはじめ数人が同行する予定です。ゴールデンウィークにあたるため、飛行の料金や宿は通常の3倍近く跳ね上がるとのことです。ぜひとも参加したい方は、本学会の会員でもあり、韓国経営教育学会理事でもある石井康幸氏（新潟経営大学：0258-31-2256）までご連絡ください。

### ◆(社)韓国経営教育学会◆ 2005年度春季国際学術発表会日程(案)

#### 共通主題：グローバル経営教育革新

1. 日時：2005年4月29日（金）～5月1日（日）
2. 場所：韓国 円光大学校（全北益山市所在）
3. 日程
  - (1) 4月29日（金）
    - ◎海外参加者歓迎会及び理事会（17：00～18：00）  
場所：Koreana Hotel（Seoul）<http://www.koreanahotel.com>
    - ◎晩餐会（18：00～21：00）
  - (2) 4月30日（土）
    - 共通論題学術発表（10：00～12：00）
    - 自由論題論文発表（13：00～17：00）
  - (3) 5月1日（日）
    - 分科別論文発表会、定期総会及び産業視察（9：00～12：00）

## 山城賞募集のご案内

山城賞審査委員会委員長 富田忠義（獨協大学）

日本経営教育学会山城賞を下記要領にて募集いたします。奮ってご応募ください。

- 応募方法**：自薦・他薦いずれも可
- 審査対象**：平成16年10月1日～平成17年9月30日の1年間に刊行された著書。  
本学会員による単著で、日本語で書かれたもの。
- 提出すべきもの**
  - ◇自薦の場合
    - ・著書3冊
    - ・内容要旨（A4サイズで1,200字程度のもの）
  - ◇他薦の場合
    - ・内容要旨（A4サイズで1,200字程度のもの）
    - ・推薦書（A4サイズで、以下の6項目を記したもの）
      - ① 推薦者氏名
      - ② 推薦者所属機関
      - ③ 推薦者の連絡先（郵便番号、住所、電話・FAX番号、E-mailアドレス）
      - ④ 書名および著者名
      - ⑤ 出版社および発行年月日
      - ⑥ 推薦理由（1,200字程度）
- 応募期間**：平成17年10月1日～11月30日（必着）  
上記提出物を期限までに学会事務局まで郵送してください。  
封筒には「山城賞審査資料在中」と朱書きしてください。
- 審査基準**：本学会設立の趣旨である以下の3点によって審査いたします。
  - ① 経営体の諸活動に関する実践的研究
  - ② 日本の経営および国際的経営の研究
  - ③ 経営者・管理者の実践能力を育成するための経営教育の研究

（以上、日本経営教育学会山城賞規程による）

※審査対象要件などの詳細は下記にお問い合わせ下さい。

### ○お問い合わせ先

日本経営教育学会事務局      TEL：03-3282-6211    FAX：03-5220-4869  
E-Mail：name@yutori.or.jp

山城賞審査委員長 富田忠義    TEL・FAX：048-922-4558  
E-Mail：tomita\_h@cg8.so-net.ne.jp

## 関東部会開催のご案内

下記の要領にて、関東部会を開催いたします。会員の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

開催日時：3月19日（土）14：00～17：00

開催場所：立教大学10号館2階204教室

参加費：1,000円

第一報告 山中伸彦氏（尚美学園大学）、山口一美氏（文教大学）

テーマ：「大卒若手社員のキャリア意識の現状－キャリア指向と自己効力感－」

第二報告 杉本昌昭氏（和光大学）

テーマ：「組織はなぜ分化するのか」

第三報告 山本毅氏（システム構造研究所）

テーマ：「行政体、自治体における経営教育に関する一考察」

※懇親会は17：30より第一学食2階「ふじだな」にて行います（会費2,000円）。

## 平成17年度第1回関西部会報告のご案内

関西部会長 おう ようしょう 王 耀鐘（関西大学）

開催日時：平成17年6月11日（土）13：30～

会場：関西大学百周年記念会館第3会議室

（阪急千里山線関大前駅下車5分）

17：00から懇親会を行います。

\*報告者2名を募集致します。希望される方は、4月末までに下記のいずれかへご連絡ください。

○部会長 おう ようしょう 王 耀鐘（関西大学）

Tel：06-6368-1121 ex 5534 E-Mail：oh@kansai-u.ac.jp

○幹事 松本大輔（京都産業大学）

Tel：080-3101-9464 E-Mail：chandai@cc.kyoto-su.ac.jp

発表者が決まり次第、会員の方に別途ご案内致します。

**機関誌投稿論文募集!!**

機関誌への投稿論文を下記の要領で募集しています。会員の皆様の積極的なご投稿をお待ちしております。

機関誌編集委員長 中村 久人

1. 原稿の受付：年間を通じて、いつでも受付けております。ただし、2005年9月末日までに到着した分についてのみ、第9号（本年度号、2006年3月末日発行予定）の掲載対象とします。それ以降の分については次号以降の掲載対象とします。
2. 原稿の送付先：日本経営教育学会事務局
3. 執筆要領：名簿に掲載してありますのでご参照ください。
4. 審査方法：名簿に掲載してあります「編集委員会運営規定」をご参照ください。
5. 問合せ先：日本経営教育学会事務局  
TEL 03-3282-6211 FAX 03-5220-4869 E-MAIL name@yutori.or.jp

**学会事務局より会費納入のお知らせ**

年度末となりました。恐れ入りますが、会員の皆様のなかでまだ今年度の会費をお納め頂いていない方はぜひとも納入のほど、お願い申し上げます。なお、会費及び納入先は下記の通りとなっております。重ねてどうぞ宜しくお願い申し上げます。

一般会員：10,000円

学生会員：6,000円

郵便振替：00150-7-535064

銀行：みずほ銀行 飯田橋駅前支店

日本経営教育学会会長 飴富 順久 1388418

※店舗合併により4/11以降は、「飯田橋駅前支店」⇒「飯田橋支店」に変更となります。

## 自由論題報告者募集のご案内—締切は5月31日！

第52回全国研究大会（開催校未定）の自由論題の報告者を募集いたします。報告をご希望される方は下記の要領に従ってご応募ください。皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

### 自由論題報告募集要項

自由論題報告に応募する際には、以下の書式に従い、①表紙（1枚）、②報告要旨（2枚程度）、③参考文献（1枚以内）をセットにして提出すること。②と③で3枚を超えてはならない。

- (1)表紙：A4サイズ用紙1枚に以下を明記すること。体裁は各自に任せる。
- ①氏名（漢字およびアルファベット） ②報告テーマ ③所属（現職および職位）
  - ④連絡先電話番号・FAX番号（自宅および勤務先） ⑤Eメールアドレス
- (2)報告要旨：報告要旨は以下に従い、問題意識、論点、結論などの内容を必ず含めること。
- ①用紙サイズ：A4サイズの用紙を縦に置き、横書きで使用のこと。②余白：上下左右2.5cm 字の大きさ：10.5ポイント程度、文章は明朝体、タイトルはゴシック体。③書式：1行40字×30行（1200字）④文字数：一人2400文字以内。
- (3)参考文献：体裁は報告要旨に準じることとする。なお、参考文献は報告と密接に関連するものにとどめ、関係の薄いものは掲載しないこと。

※応募先 日本経営教育学会 会長 舩富 順久

〒100-8448 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館9階 企業経営通信学院

Tel：03-3282-6211（学会専用） Fax：03-5220-4869（担当：佐久間）

e-mail：name@yutori.or.jp

※応募締切り：平成17年5月31日（必着）

### 学会ホームページのご案内

日本経営教育学会ホームページには、全国研究大会、機関誌論文投稿要領等、各種学会からのお知らせを掲示しております。是非ご覧ください。

URL：<http://www.j-keieikyoiku.jp/>

### 編集後記

会報第232号をお届けします。今号は大会関連の記事が多くなりました。51回、52回ともに活発な研究と交流が行われますよう学会の皆様のご協力をお願い申し上げます。

山中伸彦・細萱伸子

発行 日本経営教育学会

東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館9F 〒100-8448  
財団法人企業経営通信学院（担当：佐久間）  
TEL 03-3282-6211 FAX 03-5220-4869  
e-mail：name@yutori.or.jp